

記入年月日:令和 4年 6月 30日

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	◎			利用児童が安全に過ごせるよう、室内に死角を作らないように配慮し、創意工夫していきます。
	2 職員の配置数は適切であるか	◎			
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	◎			療育スペースも段差を作らぬよう安全面を配慮しています。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	◎			定期的なスタッフミーティングを行い、情報共有に努めています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		◎		保護者様のご意見、ご指摘を伺うことで改善の機会を設けさせていただいています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	◎			
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			◎	
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	◎			定期的な社内研修機会を設けており、今後、社外研修も積極的に機会を設けます。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	◎			保護者との面談の中で子どもの保護者のニーズを聞き取り、会議を開き個別支援計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	◎			グループ共通のツールのほか、オリジナルのシートを使い誤った状況把握とならないよう配慮しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	◎			
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		◎		月毎に活動予定表を作り、活動が固定化しないよう工夫しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	◎			学校休日には課外活動などの特別なプログラムを計画し進めています。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	◎			児童の状況に合わせて個別の活動と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	◎			
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	◎			
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	◎			毎日の記録作成と、振り返りを行っています。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	◎			保護者様との定期的な面談機会により情報共有に心がけ、計画の作成・評価を随時見直しています。
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	◎			活動時は参考にしながら支援を行っています。	

関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	◎		児童発達支援管理責任者と、必要に応じ療育現場で最も関係性が出来ているスタッフが同行し会議に参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	◎		送迎時や電話連絡を活用し、主に保護者様を通じ学校との情報共有を進めています。必要に応じ学校への直接連絡も行います。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	◎		現時点で医療ケアが必要な児童の受け入れはありませんが、重要事項説明書に主治医を記載してもらい、連絡体制を整えるよう配慮しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	◎		受け入れ前後の引継ぎを行い、情報の共有を図っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		◎	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	◎		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		◎	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	◎		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	◎		事業所での活動や過ごされた様子などは、送迎時に直接お話をさせていただいたり、電話、SNS等でお伝えもしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		◎	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	◎		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	◎		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		◎	未だ新型コロナの影響で開催は見送っていますが、来期以降、状況の回復次第で計画する予定です。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	◎		重要事項説明書に苦情解決責任者、担当者を記載。苦情受付担当を設け、万が一苦情が発生した場合は迅速に対応できる体制を整えています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	◎		毎日の連絡ノート、SNSにより活動内容と児童の過ごし方を具体的にイメージしていただけるよう努めています。
	35	個人情報に十分注意しているか	◎		定期的なミーティングの中で守秘義務の徹底に心がけるよう注意喚起しています。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	◎		必要に応じコミュニケーションカードを使ったり、紙に書いたり等により情報伝達をしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		◎	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	◎			緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し周知徹底しています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	◎			避難訓練を定期的実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	◎			虐待防止マニュアルの作成しており、虐待防止のための社内研修を実施しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	◎			行動面での安全確保、教育的配慮、社会的ルールやマナーへの配慮等を記載して事前に了解を得ています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	◎			保護者の指示書をスタッフ全員で共有し、個別対応をしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	◎			ヒヤリハットについて、事案があれば記録し、スタッフ全員で共有しています。その後の会議により事故予防の徹底に努めています。